

【様式1】外国人の子供等の就学に関する検討会ワーキンググループ①に係るICT活用事例

校種・学年	中学校・3年生
教科・単元名等	社会「平安時代」 進路指導
事例の概要	平安時代の特徴について動画を視聴し理解を深める。 高等学校のHPの入学案内を母語で読み、必要な情報を収集する。
学習展開	<p>1 平安時代について、NHK for schoolの「歴史にドキリ」を視聴する。 ○修学旅行で訪ねた場所等について補足説明する。 ○資料集の写真と見比べながら視聴させる。</p> <p>2 現代にも続いている平安時代の行事（ひな祭り、端午の節句、七夕等）を知る。 ○小型の模型（ひな人形、鎧兜、鯉のぼり）を見せることで、日本での生活で経験している行事について実感をもたせる。</p> <p>3 進路学習に取り組む。 ○進学希望の高等学校のホームページを検索し、母語に変換して高校入試に必要な情報を得る。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>動画視聴</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>高等学校のHPを母語に変換</p> </div> </div>
活用したアプリ 機器等	一人1台ICT端末（Chromebook） NHK for school 翻訳機能
ICT活用の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・映像で見ることで、実際の様子を想像しやすくなった。 ・必要な情報がまとめられているので、理解しやすい。 ・高等学校の特色や入学試験関係の情報について母語に変換して読めるので、必要な情報を確実に得ることができ、進学に対する思いを高めることができた
児童生徒の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・映像で見ると、印象に残りやすくていい。映像を見ながら、先生が分かりにくいところを説明してくれるから、嬉しい。 ・母語で読めるから、どんな学校かわかるし、受験に必要なこともちゃんと知ることができて便利。